

## 地域を知る講座②

月 日	令和7年 6月 1日 (日)
時 間	午前9時30分～11時30分
場 所	相模台地区周辺
講 師	猪俣 達夫氏
主 管	文化部

連続講座の2日目は、受講生のみなさんがとても楽しみにしていたフィールドワークです。「相模台地区の今と昔まち歩きマップ」を手に、昨日の座学で学んだ地を探訪しました。要所々のスポットでは、猪俣講師の説明にみんな熱心に耳を傾け、また伏見稻荷では実際に稲荷を守っていらっしゃる受講生が語り部となる場面があり、学びの循環ができた講座でした。



中和田新開 開墾跡地  
行幸道路と旧府中街道が交差する場所に道祖神、開墾記念碑があります。



地域のみなさんにお馴染みの二宮神社



近代遺跡「百米比較室」跡  
明治15年、日本で最初の測量基線を再測量するために、六十建長屋と呼ばれた建物がありました。



伏見稲荷の歴史に熱心に耳を傾ける皆さん

住宅の間にある「伏見稲荷神社」  
ここだけ空気が違いました。

